

事業所名：児童発達支援センター シャローム

公表：2025年 3月

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	3	2	利用人数や利用児の特性を考慮しつつ、必要なスペースを確保しています。
	② 職員の配置数は適切であるか	2	3	1	子どもの学び、安全を第一に考えて職員配置をしています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	1	4	1	子どもの成長に合わせて設備も準備していきたいと思います。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	2	2	2	・掃除、整理整頓など清潔な環境を心掛けています。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	0	1	・職員会議に全職員が参加し意見交換を行っています。日々のミーティングで活動のねらいの確認や振り返りを行っています。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	3	0	・職員会議で話し合い、優先順位を決めて業務改善につなげています。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1	0	ホームページ http://nishinasuno.ed.jp/sharoumu/ で公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	5	0	第三者評価を来年度（2025年度）に予定しております。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	公開研修の開催や部署内研修を行い、資質向上に努めております。
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	ご家族のニーズを確認した上で、多職種連携によるアセスメントにより計画書を作成しております。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2	2	個別療育の際にアセスメントツールを活用し、子どもの特性や行動評価をしております。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	1	0	ガイドラインに示されている支援内容から、具体的な支援ができるよう努めています。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	0	支援計画を共有し、支援を行っています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	チーム内の職員間で相談の上活動プログラムを立案しております。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	5領域に沿って活動目標、課題を設定することにより、活動プログラムを工夫しております。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	一人ひとりの特性を把握し、集団活動、遊びから学ぶことをもとにサービス計画書を作成しています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	朝、昼にミーティングを行い、受入れ人数・活動内容・担当・連絡事項などの確認を行っています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	2	活動の振り返りをその日のうちに行っております。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	日々の支援内容をケースに記録し、活動の振り返りとしております。
	・	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	年に2回のモニタリング、カンファレンスにより、子どもひとり一人の療育計画の検討、見直しを行っています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	サービス担当者会議には、計画を立案した職員が参加しています。
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3	3	0	相談支援専門員や他事業所などの関係機関と連携し、支援を行っています。
	㉒	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5	1	0	医療的ケアが必要なお子さんに関しては、ご家族を通じて連絡体制を整え、主治医からの指示書をもとに看護師による医療的ケアを実施しています。
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	3	3	0	主治医（医療機関）、訪問看護などとの連絡体制を整えています。医療的ケアについては、主治医の指示書に基づき、看護師が実施しています。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	3	0	園の担当教諭からの申し送りにより情報共有を行っています。幼稚園に入園する利用児の様子についても伝達しています。
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	3	0	サービス担当者会議などで、支援内容等の情報共有と相互理解を図っています。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	2	県内の児童発達支援センターや事業所との研修や交流会を開催し連携を図っています。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、活動する機会があるか	5	1	0	同じ敷地内に幼稚園、保育園等が隣接しており、交流の機会が多くあります。
	㉘	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	5	0	自立支援協議会の各委員会に参加しています。
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	定期的な面談、日々の連絡ノート、送迎時に子どもの様子を伝え合う機会を設けています。
	㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	6	0	0	今年度は、利用児の保護者を対象に職員を講師としたペアレントプログラム（全6回）春と秋に開催しました。
保護者への説明責任等	㉛	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	0	契約の際に運営規程、支援の内容、利用者負担等について説明を行っています。
	㉜	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0	0	年2回の面談を通して、子どもの様子を保護者と共有し計画内容の同意を得ています。
	㉝	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	保護者から相談があった際には、適切な対応を心掛けています。ご家族に寄り添った助言と支援に努めています。
保護者	㉞	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	2	夏まつり（8月）や茶話会（3月）を開催し、保護者同士が交流できる機会を設けています。
	㉟	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	・相談があった際には、迅速かつ適切に対応をしています。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
各 へ の 説 明 責 任 等	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	・2024年度は5回の『シャローム便り』を発行しました。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	0	0	個人情報については注意して取り扱っております。
	③⑨	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	子どもの気持ちを受け止め、一人ひとりに合った支援を心がけています。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	3	3	今年度は医療的ケア児の避難訓練を法人全体で取り組み、社会福祉協議会や地域住民、自治会の方々と協働する機会を持ちました。
非 常 時 等 の 対 応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	2	0	法人の危機管理体制に従ってマニュアルを整備しています。避難訓練を通じて職員へ周知を行っています。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	火災、地震などの災害を想定をした避難訓練を行っています。幼稚園、保育園と合同で訓練を開催することもあります。
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6	0	0	契約や受入れ時に、服薬や発作等の情報や対応方法を確保護者と確認し、職員間で共有しています。
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、指示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	6	0	0	医師から提供される指示書に沿って対応しています。また給食・おやつ提供時には、管理栄養士、看護師等で都度確認しています。
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	0	インシデント・アクシデント報告と合わせて再発防止策を立案しています。記録は電子データと紙の記録用紙で保管しています。
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1	0	栃木県主催の虐待防止・権利擁護研修に職員が参加し、事業所内で伝達研修を行っています。
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	1	0	やむを得ず身体拘束を行うことなどについては、契約時に説明し計画書に記載しています。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。